

はじめに

奈良市は、平成 22 年に平城遷都 1300 年という節目を迎え、この悠久の時を多くの歴史遺産と豊かな自然とともに発展してきました。その奈良の景色やまちなみは現代でもどこか古の息吹を感じさせ、多くの人々に安らぎと癒しを与えてくれます。

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により、私たちは自然への畏怖を再認識し、社会とのつながりや人と人との絆の大切さに改めて気づかされるきっかけとなりました。これを受け、様々な自然災害への備えを充実させたまちづくりが急務となっています。

これまで私たちは資源やエネルギーを大量に消費し、豊かさや快適さを追い求めてきました。その結果、地球温暖化や生物多様性の危機、廃棄物問題など地球規模でのさまざまな環境問題が深刻化しています。

このような生活や社会を改め、世界遺産をはじめとする歴史的文化遺産を守り、豊かな環境を後世に引き継いでいくためには、私たち一人ひとりが自然の中で生かされていることを意識しながら、身近なところから生活を見直し、行動に移していかなければなりません。

本市では、市民・事業者・行政がともに目指すべき社会に向けて、環境を保全・創造するための取組を推進していくため、平成 22 年度より市民や事業者とともに環境基本計画の見直しを行っています。

本書は、本市の環境の保全と創造に関する施策及び平成 22 年度における環境の現状についてまとめたものです。皆様の環境問題への取り組みや環境保全活動の一助になれば幸いです。

平成 24 年 1 月

奈良市長 仲川 げん